

一斉ハイキング 桜公園コースA

リーダー CL T/M SL S/S, Y/O
 実施日 平成29年4月15日(土)
 天候 雨
 参加者 6人(男性 4 女性 4)
 グレード A
 コースポイント

ポイント	到着時間	出発時間	備考
古津駅前		8:15	古津堤経由
八幡山古墳	8:35	8:43	弥生の丘 桜の下で一休み
さつき山登山口	8:52	8:58	休憩
ビジターセンター	9:28	9:50	時間、衣服調整
白玉の滝植物園	10:08	10:14	雨のため多くの花は閉じていた
へそ清水	10:40	10:45	記念撮影
階段分岐	10:48		途中で集合地、変更の連絡が入る
菩提寺山山頂	11:10	11:20	記念撮影
長い階段を下山	11:28		
里山ビジターセンター	12:06		昼食 会長挨拶 現地解散

山行等概要(幹事のコメント)

- 出発前から雨で、空を見上げながら歩き、傘の手放せない1日でしたが、登り下りともビジターセンターを利用し、余裕を持って歩くことができました。
- 一部コース変更をし、山頂を踏めたことは、満足できた一斉ハイキングだったのでと感じています。



へそ清水にて

一斉ハイキング 大沢公園コースA上

リーダー CL S/K SL K/T, T/U
 実施日 平成29年4月15日(土)
 天候 雨
 参加者 18人(男性 7 女性 11)
 グレード A上
 コースポイント



ポイント	到着時間	出発時間	備考
矢代田駅	8:10	8:30	
登り口	8:45	8:50	
仏路峠	9:10	9:15	
大沢公園	9:30	9:30	
菩提寺山頂上	10:20	10:50	
石油の里	12:05	13:10	

山行等概要(幹事のコメント)

- 朝から段々雲行きが怪しくなってきた。矢代田駅到着。準備を始めたらずぼつ当たってきた。8時30分になり出発する。
- 雨が降る中を歩き始め、途中から傘がいるようになった。
- 芽吹き始めた薄黄緑の道を菩提寺に向け歩を進めた。
- 仏路峠の三角点辺りから雨が強まったので大木の下で身支度をし直し、水分補給を摂った。立ち休めで濡れた人もいたので、見晴台には立ち寄りず頂上へと向かう、携帯電話が鳴ったが出ることができなかった。…大事な電話だったことが後で分かった
- 菩提寺山頂の小屋に10時20分頃に到着。運がよく誰もいなく暖を取る。エネルギー補給をしていたら携帯電話が入り、全員で石油の里に集合との指示。急いで下り、石油の里での昼食となり、現地解散とした。



石油の里ビジターセンターにて

一斉ハイキング 高立山コースB上

リーダー CL S/T SL J/N, M/K
 実施日 平成29年4月15日(土)
 天候 雨
 参加者 8人(男性 2 女性 6)
 グレード B上
 コースポイント



ポイント	到着時間	出発時間	備考
矢代田駅前	8:10	8:30	雨の中の登山
仏路峠	8:45	8:45	
大沢公園	9:15	9:25	大沢公園の桜は蕾のまま。高立山へ
高立山	10:15	10:25	早めに石油の里へ下山との連絡あり
菩提寺山	11:20	11:25	林道から菩提寺山へ向かう
石油の里 VC	12:15		ご苦労さまでした

山行等概要(幹事のコメント)

- 出発時より雨になり雨具の装いで出発する。
- 大沢公園の桜は昨年と違い、花が咲いていなく残念でした。
- ただ、ひたすらに高立山に登る。ろう火峰近くになるとイワウチワと椿が咲いていた。
- 高立山頂上に着くと連絡が入り、早めに「石油の里」へ下りるようにとの指示がある。ここではルート変更ができず、急いで行程通りに歩く。休む時間も短く取り、ようやく、12時15分に「石油の里」へ着く。少人数だったが皆んな足並みがそろい頑張った。
- 写真も撮れず残念。ご苦労さまでした。



八幡山遺跡



一斉ハイキング さつき山コースC

リーダー CL M/I SL E/S, M/O
 実施日 平成29年4月15日(土)
 天候 雨
 参加者 7人(男性 4 女性 3)
 グレード C
 コースポイント



テンクスミシ

ポイント	到着時間	出発時間	備考
古津駅前		8:14	金津コミセン経由で八幡山へ
八幡山	8:30	8:30	
さつき山公園入口	8:50	9:00	ソメイヨシノが満開で奇麗。休憩
木もれ陽の遊歩道 9/11	9:22	9:30	雨の山道展望なし。さつき山分岐の東屋で休憩
木もれ陽の遊歩道 10/11	9:45	9:50	急階段上り下りの繰り返し
木もれ陽の遊歩道 11/11	10:10	10:10	スミシの群落、黄色のショウジョウバカマも
石油の里ビジターセンター	10:30		集会場の変更指示あり、山頂を断念し待機
		13:40	昼食後、会長挨拶・各班長報告・式の山斉唱
古津駅	14:25		古津駅まで歩き解散

山行等概要(幹事のコメント)

- 朝から雨、これ以上降らないようお願いながらの出発となった。
- 1年ぶりの木もれ陽の遊歩道。数日前歩いた折、土地の方から登山道整備したことをお聞きし安心して歩くことができた。
- 展望は無かったが、オオカメノキ、タムシバが咲き始め道沿いに花も結構あり楽しめた。特に、テンクスミシ(ナガハシスミシ)の群落、雨に濡れて青色が冴え美しかった。
- 石油の里まで来て集会場変更の☹あり。残念ながらビジターセンターで各班を待つこととした。
- 帰路は十分休養を取った分、矢代田駅でなく古津駅まで歩いた。(来年は完歩しましょう。)



石油を吸って黄色くなったのかな?

一斉ハイキング 西山三山コースD

リーダー CL M/N SL M/S, F/T, Y/Y

実施日 平成29年4月15日(土)

天候 雨

参加者 10人(男性 6 女性 4)

グレード D

コースポイント

ポイント	到着時間	出発時間	備考
田上駅前		7:30	
護摩堂山登山口		7:50	
護摩堂山頂上	8:35	8:40	ツナギガヤ 下り
焼山尾根	9:20	9:25	
大平三角点		9:50	
高立山頂上	10:10	10:20	代官沢 下り
菩提寺山頂上直下		11:30	
里山ビジターセンター	12:00		

山行等概要(幹事のコメント)

- 田上駅前を出発後、すぐに雨が降り始め、雨具着用での山行となりました。迷った末に、長靴を履いて来なかったことを後悔しました。そのかわり、花には恵まれた山行でした。
- ツナギガヤでは、カタクリ、イチリンソウの群生を鑑賞することができました。
- 高立山に向かう尾根道ではシュンランが「控え目」に咲いていました。代官沢ではエンゴサクがワサビに「負けるものか」と肩肘張っていました。山桜や山椿は、あちらこちらで私達を出迎え、見送りしてくれました。花に励まされて歩いた半日でした。
- 今回、Dコースに参加してくれました皆様のご協力があってこそこのことと感謝しております。以後の山歩きは、自信をもって、どんどん参加してみてください。
- 最後になりましたが、SLの3名のサポート頂き、有難うございました。

「一斉ハイキング西山三山Dコース」に参加して

(1676) Y/Y

入会して初のDコース、“ひたすら歩くコース”と聞いていたので重い足取りで集合場所の田上駅に向かいました。スマホでtenki.jpのレーダーを開くと真っ赤な雨雲が確実に本日のコースに襲いかかるようで、渋々雨具を着込みおよそ8キロ4時間半の田上駅前発西山三山Dコースの登山となりました(コース図参照)。

護摩堂山から高立山へ向かう途中で紫色の花の群生地にし掛かり、“今更聞けない事ですがこの花何ですか(*_*)”、“カタクリですよ”と教えて頂きました(感謝)。

せっかく教えて頂いたカタクリちょっと調べてみました。

- ① 昔は秋葉山でも普通に見られたようですが最近は減少してしまった(里山の植物 財:新潟県都市緑花センター 監修 石沢進)。
- ② 生活史: 発芽から開花までには7-8年要しこの間は根(鱗茎)に養分を蓄えている(NHK アーカイブス 1990年2月18日放送)、寿命は40-50年と推測されるそうです(植物の生活史図鑑 2004)。
- ③ 昔片栗粉は本種の根茎から作られたそうですが、取れるでんぷんの量が少ないのでジャガイモを原料とするようになった。(以上)

これでしばらくはカタクリの花忘れずに覚えていられそうです。

大降りにはなりませんでしたでしたが忘れたところに雨にたたられるぬかるんだ登山道を、ひたすら転倒しないよう注意しながら皆さんに付いて行きました。コンディションの悪いDコースを初めて顔を合わす会員さんを引率するリーダーさんの心労大変だったと思います。花が判ればもう少し楽しい登山になったのでしょうか、とりあえず今回は西山三山無事に歩けた自分を誉めてやりたいと思います。



西山三山Dコース図